

事務事業番号 30727

事務事業名	国民健康保険特別会計繰出金事務										
事業開始年度						担当部署	健康部 国民健康保険課				
根拠法令	国民健康保険法										
実施方法	☒ 直営 ☐ 委託又は指定管理(委託先又は指定管理者:) ☐ その他()										
目 的 (何のために)	構造的に脆弱な国民健康保険財政の安定的な運営と保険料の平準化を図ることを目的としている。										
対 象 (誰・何を対象に)	国民健康保険特別会計										
事業内容	法定繰入分として、保険基盤安定制度(保険料軽減分のうち市負担は1/4。残りは国1/2、府1/4。保険者支援分は低所得者層を多く抱える自治体は軽減対象の被保険者数に応じて平均保険料の一定割合を公費で補填)、国保財政安定化支援事業(低所得者負担能力補填分に対する支援、病床過剰分に対する支援、高齢者率の高い保険者に対する支援)、出産育児一時金(市町村負担は基準給付額の2/3)、事務費についてを一般会計から繰り入れることは法で定められている。その他に、市独自として保険料軽減措置補填分を繰り入れている。										
類似事業	法定繰入につき、各市町村とも一般会計からの繰入れを行っている。										
事業の必要性	国民健康保険加入者の高齢化、低所得化が進んでいる半面、医療の高度化などにより給付する医療費は増加の一途をたどっている。繰入金なく国庫負担金や保険料だけで事業経費を賄うには、加入者の負担が増大しているため、保険料負担の平準化を行うためにも一般会計からの繰入は必要である。										
コ ス ト											
	H22年度決算				H23年度決算				H24年度当初予算		
	従事職員数		概算人件費		従事職員数		概算人件費		従事職員数		概算人件費
正職員	0.10	人	811	千円	0.10	人	809	千円	0.10	人	800千円
再任用職員		人	0	千円		人	0	千円		人	0千円
非常勤職員等		人		千円		人		千円		人	千円
人件費計(A)			811	千円			809	千円			800千円
直接経費(B)			3,542,598	千円			3,871,739	千円			2,264,021千円
総事業費(A+B)			3,543,409	千円			3,872,548	千円			2,264,821千円
財源内訳											
	H22年度決算				H23年度決算				H24年度当初予算		
国庫支出金			123,064	千円			133,592	千円			136,807千円
府支出金			909,612	千円			946,183	千円			959,990千円
受益者負担 (使用料等)				千円				千円			千円
その他				千円				千円			千円
一般財源			2,510,733	千円			2,792,773	千円			2,264,021千円
平成23年度 事業費の主な内訳 (人件費除く)	内 容									金 額	
	緊急経済対策として									50,000 千円	
	軽減措置補填分として									70,000 千円	
										千円	

事務事業名	国民健康保険特別会計繰出金事務		
事業開始年度		担当部署	健康部 国民健康保険課

	活動指標もしくは成果指標	単位	H22年度	H23年度	H24年度(見込み)
活動実績	① 基準内繰入	千円	2,642,598	2,671,739	2,064,021
	② 法定外繰入	千円	900,000	1,200,000	200,000
	③				
単位当たりコスト (総事業費/活動指標)	① 基準内繰入額/各年度平均被保険者数 (H22:107,774人、H23:107,725人)	円	24,520	24,801	-
	② 法定外繰入額/各年度平均被保険者数 (H22:107,774人、H23:107,725人)	円	8,351	11,139	-
	③				
成果目標 (目標とする成果)	安定した国民健康保険財政の運営				
比較参考値 (他自治体での事業の例など)	北河内7市(平成24年度当初予算における繰入金) 寝屋川市 2,862,052千円(被保険者数 73,346人)、 門真市 1,546,607千円(被保険者数 44,695人)、 交野市 529,287千円(被保険者数 19,870人)、 四條畷市 536,082千円(被保険者数 16,839人)、 守口市 2,320,452千円(被保険者数 46,271人)、 大東市 1,287,078千円(被保険者数 39,548人)、 枚方市は 2,264,021千円(被保険者数 107,725人) ※なお、被保険者数は平成23年度平均				
特記事項	国民健康保険制度が大きく改正されている中、国民健康保険特別会計予算についても不確定要素を考慮しながら編成をしなければならない状況となっている。				
一次点検における事業の今後の方向性及び具体的な今後の取り組み方策	現状のまま継続	一般会計繰出事務については、確実な法定繰入の執行と同時に、赤字解消に向けた独自繰入を図る。			
一次評価結果	・他市との繰り出し金の軽減措置を比較する必要があるのでは ・基準外繰入のルールを検討する必要があるのでは				
二次点検における事業の今後の方向性及び具体的な今後の取り組み方策	現状のまま継続	基準外繰入のルール化の検討については、国保財政の構造的な不安定性を踏まえ、今後の社会情勢や一般会計、国保特別会計の財政状況を勘案しながら、対応していきたい。			